

**公 示****日本競輪学校第111回(男子) 生徒入学試験募集に関する公示**

日本競輪学校第111回(男子)生徒募集は公益財団法人JKAが定める「競輪に係る業務の方法に関する規程」によるほか、次の要領により実施するので公示します。

平成27年6月1日

公益財団法人JKA
会 長 石 黒 克 巳

〔一 般 試 験〕**1. 募集の回別及び人員**

日本競輪学校第111回(男子)生徒として、一般試験70名程度を募集する。

2. 応募資格

次の(1)~(4)号に該当する者とする。

- (1) 日本国内に居住する男子であること。
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に定める高等学校、中等教育学校、大学(短期大学を含む)若しくは高等専門学校のいずれかを卒業した者、又は平成28年3月31日までに卒業する見込みの者、若しくは、これと同程度の学力を有する者であること。
- (3) 年齢は、平成28年4月1日現在満17才以上であること。
- (4) 以下のいずれにも該当しないこと。
 - ア. 日本競輪学校を卒業した者
 - イ. 競輪選手として登録された者(消除者を含む)
 - ウ. 禁錮(こ)以上の刑に処せられた者
 - エ. 自転車競技法、小型自動車競走法、競馬法、日本中央競馬会法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金以上の刑に処せられた者
 - オ. 成年被後見人、被保佐人又は破産者で復権を得ない者
 - カ. 反社会的勢力との関係が疑われる者
 - キ. その他上記に準ずる事実がある者
 - ク. 規定により明らかに試験に合格しないと思われる者
- (5) 前各号の応募資格を有しないものは応募書類を受理しない。

3. 応募手続

- (1) 応募手続は、応募者が居住する都道府県ごとに、別表に記載する公益財団法人JKA(競技実施法人)の事業所において行う。

- (2) 応募者は、次に掲げる書類に受験料5,000円を添えて、応募者が居住する都道府県ごとに別表に記載する公益財団法人JKA(競技実施法人)へ応募受付期間内に出席すること。

また、第2次試験については受験の際、日本競輪学校に受験料7,000円を納付すること。

但し、納付した受験料は、入学試験を受けなかった場合においても返還しない。

◎ 出願書類

- ア. 入学願書 1通
 - イ. 履歴書(自転車競技その他スポーツ競技の競技歴を含む) 1通
 - ウ. 住民票記載事項の証明書(世帯全員が記載されているもので、公示後に発行されたもの) 1通
 - エ. 最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書(応募締切日以前1年以内に発行されたもの) 1通
 - オ. 健康診断書 1通
 - カ. 縦4センチメートル、横4センチメートルの脱帽上半身の写真(出願日以前3月以内に撮影されたもの) 3葉
 - キ. 第1次試験における適性試験の免除を希望する者は、競技成績証明書及び免除申請書 1通
- (3) 応募に必要な書類は、前項の公益財団法人JKA(競技実施法人)に置く。
 - (4) 応募手続は、郵便をもってすることができる。
 - (5) 受験票は、日本競輪学校が入学願書を受理したときに交付する。

4. 応募受付期間

平成27年7月3日(金)午前9時から

平成27年8月21日(金)午後5時まで

応募手続を郵便でする者については、締切日までに必着のこと。

5. 試験の科目、方法及び免除

- (1) 試験の科目は、身体検査、人物考査及び技能試験又は適性試験とする。
- (2) 前項の試験科目のうち、技能試験及び適性試験については、受験者があらかじめ選択するものとする。この場合において、入学願書を受理した後における試験科目の選択の変更はできないものとする。
- (3) 試験は、第1次試験及び第2次試験に区分して行う。
- (4) 第2次試験は、第1次試験の合格者(免除者含む)について行う。
- (5) 技能試験において使用できる自転車は、本財団に登録されたスチール製フレーム及び認定部品を使用した、競輪に使用できる自転車とする。ヘルメットは、競輪用ヘルメットとする。

(6) 技能試験において使用できる自転車のギヤ比は、49×15（3.27）以内とする。

(7) 適性試験について、自転車競技のトラック競技以外のスポーツ競技に関する世界規模の大会及びそれに準ずる大会に出場した者、日本国内で実施される全国規模の大会に出場して第3位以上の成績を収めた者、又はプロスポーツ競技において優秀な成績を収めた者（団体競技も対象）は、第1次試験における適性試験の免除を申請することができる。

但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で2年を経過していないこと。

申請は、入学願書に添えて免除申請書及び、競技成績を証明する競技成績証明書又はプロスポーツ競技者としての実績を証明する書類を提出すること。

免除は、競技成績を審査して決定する。審査の結果については、第1次試験の実施の前に通知する。

6. 試験の期日・場所及び試験科目

(1) 第1次試験

①期日（技能）平成27年10月20日（火）～23日（金）のうち、日本競輪学校 入学試験委員長が指定する日

（適性）平成27年10月14日（水）

②場所（技能）小倉競輪場（北九州メディアドーム）
（適性）日本競輪学校

③試験科目

ア. 技能試験

(ア) 自転車による1,000メートルの走行時間

(イ) 自転車による400メートル助走後における200メートルの走行時間

イ. 適性試験

(ア) 垂直跳の跳躍高

(イ) 背筋力計による背筋力

(2) 第2次試験

①期日（技能）平成27年12月2日（水）

（適性）平成27年12月2日（水）～12月3日（木）

②場所 日本競輪学校

③試験科目

技能試験受験者	適性試験受験者
技能試験なし	適性試験 ア. 台上走行試験装置による瞬間最高速度 イ. 台上走行試験装置によるクランク軸の最大回転回数 ウ. 台上走行試験装置による一定時間の総仕事量
身体検査 業務規程別表第1の「身体検査合格基準」で定める検査項目	
人物考査 口頭試問・適性検査・作文等による考査を行う。	

※適性検査については、基礎学力〔国語力、数学力〕の部分で学科試験的要素として取り扱う。

注) なお、第1次試験及び第2次試験の実施期日及び場所については、諸般の事情により変更することがある。

7. 合格者の発表及び通知

(1) 第1次試験

平成27年11月5日（木）、合格者に対して文書により通知する。

(2) 第2次試験

平成28年1月14日（木）、本財団において合格者を発表する。

同日第2次試験の受験者全員に対して文書により可否を通知する。

8. 入学・卒業の期日

入学…平成28年5月（予定）

卒業…平成29年3月（予定）

※ただし、特に成績が優秀な生徒については、教育期間を短縮できる早期卒業制度がある。

9. その他

(1) 次回第113回（男子）生徒の生徒募集は、平成28年7月頃を予定。

(2) 試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪学校管理課まで（電話0558-79-0111）

公益財団法人JK A（競技実施法人）一覧表

都道府県	事業所	郵便番号	所在地	電話
山形・宮城・福島	東日本地区本部 北日本競技部	970-8036	福島県いわき市平谷川瀬字西作1	0246-23-1046
北海道	東日本地区本部 北日本競技部 第1競技実施チーム	042-0944	北海道函館市金堀町10-8 函館競輪場内	0138-55-8100
青森・岩手・秋田	東日本地区本部 北日本競技部 第2競技実施チーム	038-0042	青森県青森市大字新城字平岡1-1 青森競輪場選手管理棟内	017-787-2040
新潟・群馬・栃木 茨城・埼玉・東京 長野・山梨	東日本地区本部 関東競技部	110-0005	東京都台東区上野2-12-20 NDKロータスビル4階	03-3834-8802

神奈川・千葉・静岡	南関東地区本部	220-8551	神奈川県横浜市西区桜木町6-31 5階	045-664-5596
愛知・岐阜・三重	中日本地区本部	450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅5-16-17 花車ビル南館8階	052-533-3195
富山・石川	中日本地区本部 第4競技実施チーム	931-8376	富山県富山市岩瀬池田町8-2 富山競輪場内	076-438-1118
福井・滋賀・奈良 京都・大阪・兵庫 和歌山	近畿支部	530-0054	大阪府大阪市北区南森町2-1-29 三井住友銀行南森町ビル5階	06-6366-2250
岡山・広島・山口 鳥取・島根・香川 徳島・愛媛・高知	中四国支部	760-0023	香川県高松市寿町1-1-8 日本生命高松駅前ビル4階	087-821-3538
福岡・佐賀・長崎 大分・熊本・宮崎 鹿児島・沖縄	西日本地区本部	818-0084	福岡県筑紫野市針摺西2-5-3	092-922-2400

〔特別試験〕

1. 募集の回別及び人員

日本競輪学校第111回(男子)生徒として、特別試験若干名を募集する。

2. 応募資格

次の(1)~(5)号に該当する者とする。

- (1) 日本国内に居住する男子であること。
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に定める高等学校、中等教育学校、大学(短期大学を含む)若しくは高等専門学校のいずれかを卒業した者、又は平成28年3月31日までに卒業する見込みの者、若しくは、これと同程度の学力を有する者であること。
- (3) 年齢は、平成28年4月1日現在満17才以上であること。
- (4) 以下のいずれにも該当しないこと。
 - ア. 日本競輪学校を卒業した者
 - イ. 競輪選手として登録された者(消除者を含む)
 - ウ. 禁錮(こ)以上の刑に処せられた者
 - エ. 自転車競技法、小型自動車競走法、競馬法、日本中央競馬会法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金以上の刑に処せられた者
 - オ. 成年被後見人、被保佐人又は破産者で復権を得ない者
 - カ. 反社会的勢力との関係が疑われる者
 - キ. その他上記に準ずる事実がある者
 - ク. 規定により明らかに試験に合格しないと思われる者
- (5) 以下のいずれかに該当すること。
 - ア. オリンピック大会の個人種目に出場して、以下のいずれかの成績を収めた者
 - (ア) 自転車競技のトラック競技で第8位以上
 - (イ) 陸上競技の200m走又は400m走で第8位以上
 - (ウ) スピードスケートの500m又は1,000mで第8位以上
 - (エ) 水泳の100m競泳で第8位以上
 - (オ) その他個人種目において第3位以上

※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で3年を経過していないこと。

イ. 世界選手権競技大会に出場して、以下のいずれかの成績を収めた者

- (ア) 自転車競技のトラック競技で第3位以上
- (イ) 陸上競技の200m走又は400m走で第3位以上
- (ウ) スピードスケートの500m又は1,000mで第3位以上
- (エ) 水泳の100m競泳で第3位以上

※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で3年を経過していないこと。

また、自転車競技以外の競技については、本財団が認めた大会であること。

ウ. ワールドカップ大会に出場して、以下のいずれかの成績を収めた者

- (ア) 自転車競技のトラック競技で優勝
- (イ) 陸上競技の200m走又は400m走で優勝
- (ウ) スピードスケートの500m又は1,000mで優勝
- (エ) 水泳の100m競泳で優勝

※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で3年を経過していないこと。

また、自転車競技以外の競技については、本財団が認めた大会であること。

エ. センター参加者

※但し、応募締切日の時点でトレーニングの参加終了後3年を経過していないこと。

(6) 前各号の応募資格を有しないものは応募書類を受理しない。

3. 応募手続

- (1) 応募手続は、日本競輪学校管理課において行う。
- (2) 応募者は、次に掲げる書類を日本競輪学校管理課に出願すること。

日本競輪学校管理課

〒410-2402 静岡県伊豆市大野1827

電話 0558-79-0111

◎ 出願書類

世界規模の大会における成績優秀者	センター参加者	
入学願書		1 通
履歴書（自転車競技その他スポーツ競技の競技歴を含む）		1 通
住民票記載事項の証明書（世帯全員が記載されているもので、公示後に発行されたもの）		1 通
最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書（応募締切日以前1年以内に発行されたもの）		1 通
健康診断書		1 通
縦4センチメートル、横4センチメートルの脱帽上半身の写真（出願日以前3月以内に撮影されたもの）		3 葉
自転車競技その他スポーツ競技に関する世界規模の大会又はそれに準ずる大会の競技成績を記載した証明書 1 通	センターにおけるトラック競技のトレーニングに6月以上参加したことを証明する書類	1 通

- (3) 応募に必要な書類は、日本競輪学校管理課に置く。
 (4) 応募手続は、郵便をもってすることができる。
 (5) 本財団は、特別試験の受験者から受験料を徴収しない。
 (6) 受験票は、日本競輪学校が入学願書を受理したときに交付する。

4. 応募受付期間

平成27年7月3日（金）午前9時から

平成27年10月14日（水）午後5時まで

応募手続を郵便でする者については、締切日までに必着のこと。

5. 試験の科目、方法

試験の科目は、身体検査及び人物考査とする。

6. 試験の期日・場所及び試験科目

(1) 期 日 平成27年12月2日（水）

(2) 場 所 静岡県伊豆市大野1827 日本競輪学校

(3) 試験科目

①身体検査

業務規程別表第1の「身体検査合格基準」で定める検査項目

②人物考査

口頭試問・適性検査・作文等による考査を行う。

※適性検査については、基礎学力〔国語力、数学力〕の部分を学科試験的要素として取り扱う。

注) なお、試験の実施期日及び場所については、諸般の事情により変更することがある。

7. 合格者の発表及び通知

平成28年1月14日（木）本財団において合格者を発表する。

同日受験者に対して文書により合否を通知する。

8. 入学・卒業の期日

入 学…平成28年5月（予定）

卒 業…平成29年3月（予定）

※但し、特に成績が優秀な生徒については、教育期間を短縮できる早期卒業制度がある。

9. その他

- (1) 次回第113回（男子）生徒の募集は、平成28年7月頃を予定。
 (2) 試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪学校管理課まで（電話0558-79-0111）

公 示

日本競輪学校第112回(女子第6回)
生徒入学試験募集に関する公示

日本競輪学校第112回(女子第6回)生徒募集は公益財団法人JKAが定める「競輪に係る業務の方法に関する規程」によるほか、次の要領により実施するので公示します。

平成27年6月1日

公益財団法人JKA
会長 石黒克巳

〔一般試験〕

1. 募集の回別及び人員

日本競輪学校第112回(女子第6回)生徒として、一般試験20名程度を募集する。

2. 応募資格

次の(1)~(4)号に該当する者とする。

- (1) 日本国内に居住する女子であること。
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に定める高等学校、中等教育学校、大学(短期大学を含む)若しくは高等専門学校のいずれかを卒業した者、又は平成28年3月31日までに卒業する見込みの者、若しくは、これと同程度の学力を有する者であること。
- (3) 年齢は、平成28年4月1日現在満17才以上であること。
- (4) 以下のいずれにも該当しないこと。
 - ア. 日本競輪学校を卒業した者
 - イ. 競輪選手として登録された者(消除者を含む)
 - ウ. 禁錮(こ)以上の刑に処せられた者
 - エ. 自転車競技法、小型自動車競走法、競馬法、日本中央競馬会法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金以上の刑に処せられた者
 - オ. 成年被後見人、被保佐人又は破産者で復権を得ない者
 - カ. 反社会的勢力との関係が疑われる者
 - キ. その他上記に準ずる事実がある者
 - ク. 規定により明らかに試験に合格しないと思われる者
- (5) 前各号の応募資格を有しないものは応募書類を受理しない。

3. 応募手続

- (1) 応募手続は、応募者が居住する都道府県ごとに、別表に記載する公益財団法人JKA(競技実施法人)の事業所において行う。
- (2) 応募者は、次に掲げる書類に受験料5,000円を添えて、応募者が居住する都道府県ごとに別表に記載する公益財団法人JKA(競技実施法人)へ応募受付期間内に出願すること。

また、第2次試験については受験の際、日本競輪学校に受験料7,000円を納付すること。
但し、納付した受験料は、入学試験を受けなかった場合においても返還しない。

◎ 出願書類

- | | |
|--|----|
| ア. 入学願書 | 1通 |
| イ. 履歴書(自転車競技その他スポーツ競技の競技歴を含む) | 1通 |
| ウ. 住民票記載事項の証明書(世帯全員が記載されているもので、公示後に発行されたもの) | 1通 |
| エ. 最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書(応募締切日以前1年以内に発行されたもの) | 1通 |
| オ. 健康診断書 | 1通 |
| カ. 縦4センチメートル、横4センチメートルの脱帽上半身の写真(出願日以前3月以内に撮影されたもの) | 3葉 |
| キ. 第1次試験における適性試験の免除を希望する者は、競技成績証明書及び免除申請書 | 1通 |
- (3) 応募に必要な書類は、前項の公益財団法人JKA(競技実施法人)に置く。
 - (4) 応募手続は、郵便をもってすることができる。
 - (5) 受験票は、日本競輪学校が入学願書を受理したときに交付する。

4. 応募受付期間

平成27年7月3日(金)午前9時から
平成27年8月21日(金)午後5時まで

応募手続を郵便でする者については、締切日までに必着のこと。

5. 試験の科目、方法及び免除

- (1) 試験の科目は、身体検査、人物考査及び技能試験又は適性試験とする。
- (2) 前項の試験科目のうち、技能試験及び適性試験については、受験者があらかじめ選択するものとする。この場合において、入学願書を受理した後における試験科目の選択の変更はできないものとする。
- (3) 試験は、第1次試験及び第2次試験に区分して行う。
- (4) 第2次試験は、第1次試験の合格者(免除者含む)について行う。
- (5) 技能試験において使用できる自転車は、本財団に登録されたカーボン製フレーム及び認定部品を使用した、競輪に使用できる自転車とする。ただし、車輪一式については、認定部品であるハブ、スポーク、リム及びタイヤで構成されたものを使用し、バトンホイールとディスクホイールの装着は認めない。ヘルメットは、競輪用ヘルメットとする。
- (6) 技能試験において使用できる自転車のギヤ比は、49×15(3.27)以内とする。
- (7) 適性試験について、自転車競技のトラック競技以外のスポーツ競技に関する世界規模の大会及びそれに準ずる大会に出場した者、日本国内で実施される全国規模の大会に出場して第3位以上の成績を取った者、又はプロスポーツ競技において優秀な成績を取った者(団体競技も対象)は、第1次試験における適性試験の免除を申請することができる。

但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で2年を経過していないこと。

申請は、入学願書に添えて免除申請書及び、競技成績を証明する競技成績証明書又はプロスポーツ競技者としての実績を証明する書類を提出すること。

免除は、競技成績を審査して決定する。審査の結果

については、第1次試験の実施の前に通知する。

6. 試験の期日・場所及び試験科目

(1) 第1次試験

- ①期日（技能）平成27年10月4日（日）
（適性）平成27年10月3日（土）
- ②場所 日本競輪学校
- ③試験科目
 - ア. 技能試験
 - (ア) 自転車による1,000メートルの走行時間
 - (イ) 自転車による400メートル助走後における200メートルの走行時間
 - イ. 適性試験
 - (ア) 垂直跳の跳躍高
 - (イ) 背筋力計による背筋力

(2) 第2次試験

- ①期日（技能）平成27年11月18日（水）
（適性）平成27年11月18日（水）～11月19日（木）
- ②場所 日本競輪学校
- ③試験科目

技能試験受験者	適性試験受験者
技能試験 なし	適性試験 ア. 台上走行試験装置による瞬間最高速度 イ. 台上走行試験装置によるクランク軸の最大回転回数 ウ. 台上走行試験装置による一定時間の総仕事量

身体検査
業務規程別表第1の「身体検査合格基準」で定める検査項目

人物考査
口頭試問・適性検査・作文等による考査を行う。

※適性検査については、基礎学力〔国語力、数学力〕の部分で学科試験的要素として取り扱う。
注) なお、第1次試験及び第2次試験の実施期日及び場所については、諸般の事情により変更することがある。

7. 合格者の発表及び通知

- (1) 第1次試験
平成27年11月5日（木）、合格者に対して文書により通知する。
- (2) 第2次試験
平成28年1月14日（木）、本財団において合格者を発表する。
同日第2次試験の受験者全員に対して文書により合否を通知する。

8. 入学・卒業の期日

- 入 学・・・平成28年5月（予定）
- 卒 業・・・平成29年3月（予定）
- ※ただし、特に成績が優秀な生徒については、教育期間を短縮できる早期卒業制度がある。

9. その他

- (1) 次回第114回（女子第7回）生徒の生徒募集は、平成28年7月頃を予定。
- (2) 試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪学校管理課まで（電話0558-79-0111）

公益財団法人JKA（競技実施法人）一覧表

都道府県	事業所	郵便番号	所在地	電 話
山形・宮城・福島	東日本地区本部 北日本競技部	970-8036	福島県いわき市平谷川瀬字西作1	0246-23-1046
北 海 道	東日本地区本部 北日本競技部 第1競技実施チーム	042-0944	北海道函館市金堀町10-8 函館競輪場内	0138-55-8100
青森・岩手・秋田	東日本地区本部 北日本競技部 第2競技実施チーム	038-0042	青森県青森市大字新城字平岡1-1 青森競輪場選手管理棟内	017-787-2040
新潟・群馬・栃木 茨城・埼玉・東京 長野・山梨	東日本地区本部 関東競技部	110-0005	東京都台東区上野2-12-20 NDKロータスビル4階	03-3834-8802
神奈川・千葉・静岡	南関東地区本部	220-8551	神奈川県横浜市西区桜木町6-31 5階	045-664-5596
愛知・岐阜・三重	中日本地区本部	450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅5-16-17 花車ビル南館8階	052-533-3195
富 山 ・ 石 川	中日本地区本部 第4競技実施チーム	931-8376	富山県富山市岩瀬池田町8-2 富山競輪場内	076-438-1118

福井・滋賀・奈良 京都・大阪・兵庫 和歌山	近畿支部	530-0054	大阪府大阪市北区南森町2-1-29 三井住友銀行南森町ビル5階	06-6366-2250
岡山・広島・山口 鳥取・島根・香川 徳島・愛媛・高知	中四国支部	760-0023	香川県高松市寿町1-1-8 日本生命高松駅前ビル4階	087-821-3538
福岡・佐賀・長崎 大分・熊本・宮崎 鹿児島・沖縄	西日本地区本部	818-0084	福岡県筑紫野市針摺西2-5-3	092-922-2400

〔特別試験〕

1. 募集の回別及び人員

日本競輪学校第112回(女子第6回)生徒として、特別試験若干名を募集する。

2. 応募資格

次の(1)~(5)号に該当する者とする。

- (1) 日本国内に居住する女子であること。
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に定める高等学校、中等教育学校、大学(短期大学を含む)若しくは高等専門学校のいずれかを卒業した者、又は平成28年3月31日までに卒業する見込みの者、若しくは、これと同程度の学力を有する者であること。
- (3) 年齢は、平成28年4月1日現在満17才以上であること。
- (4) 以下のいずれにも該当しないこと。
 - ア. 日本競輪学校を卒業した者
 - イ. 競輪選手として登録された者(消除者を含む)
 - ウ. 禁錮(こ)以上の刑に処せられた者
 - エ. 自転車競技法、小型自動車競走法、競馬法、日本中央競馬会法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金以上の刑に処せられた者
 - オ. 成年被後見人、被保佐人又は破産者で復権を得ない者
 - カ. 反社会的勢力との関係が疑われる者
 - キ. その他上記に準ずる事実がある者
 - ク. 規定により明らかに試験に合格しないと思われる者
- (5) 以下のいずれかに該当すること。
 - ア. オリンピック大会の個人種目に出場して、以下のいずれかの成績を収めた者
 - (ア) 自転車競技のトラック競技で第8位以上
 - (イ) 陸上競技の200m走又は400m走で第8位以上
 - (ウ) スピードスケートの500m又は1,000mで第8位以上
 - (エ) 水泳の100m競泳で第8位以上
 - (オ) その他個人種目において第3位以上
 ※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で3年を経過していないこと。
 - イ. 世界選手権競技大会に出場して、以下のいずれかの成績を収めた者
 - (ア) 自転車競技のトラック競技で第3位以上
 - (イ) 陸上競技の200m走又は400m走で第3位以上
 - (ウ) スピードスケートの500m又は1,000mで第3位

以上

(エ) 水泳の100m競泳で第3位以上

※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で3年を経過していないこと。

また、自転車競技以外の競技については、本財団が認めた大会であること。

ウ. ワールドカップ大会に出場して、以下のいずれかの成績を収めた者

(ア) 自転車競技のトラック競技で優勝

(イ) 陸上競技の200m走又は400m走で優勝

(ウ) スピードスケートの500m又は1,000mで優勝

(エ) 水泳の100m競泳で優勝

※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で3年を経過していないこと。

また、自転車競技以外の競技については、本財団が認めた大会であること。

エ. センター参加者

※但し、応募締切日の時点でトレーニングの参加終了後3年を経過していないこと。

(6) 前各号の応募資格を有しないものは応募書類を受理しない。

3. 応募手続

(1) 応募手続は、日本競輪学校管理課において行う。

(2) 応募者は、次に掲げる書類を日本競輪学校管理課に出願すること。

日本競輪学校管理課

〒410-2402 静岡県伊豆市大野1827

電話 0558-79-0111

◎ 出願書類

世界規模の大会における成績優秀者	センター参加者
入学願書	1通
履歴書(自転車競技その他スポーツ競技の競技歴を含む)	1通
住民票記載事項の証明書(世帯全員が記載されているもので、公示後に発行されたもの)	1通
最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書(応募締切日以前1年以内に発行されたもの)	1通
健康診断書	1通

縦4センチメートル、横4センチメートルの脱帽上半身の写真（出願日以前3月以内に撮影されたもの）		3葉
自転車競技その他スポーツ競技に関する世界規模の大会又はそれに準ずる大会の競技成績を記載した証明書 1通	センターにおけるトラック競技のトレーニングに6月以上参加したことを証明する書類	1通

- (3) 応募に必要な書類は、日本競輪学校管理課に置く。
 (4) 応募手続は、郵便をもってすることができる。
 (5) 本財団は、特別試験の受験者から受験料を徴収しない。
 (6) 受験票は、日本競輪学校が入学願書を受理したときに交付する。

4. 応募受付期間

平成27年7月3日（金）午前9時から

平成27年10月14日（水）午後5時まで

応募手続を郵便でする者については、締切日までに必着のこと。

5. 試験の科目、方法

試験の科目は、身体検査及び人物考査とする。

6. 試験の期日・場所及び試験科目

- (1) 期 日 平成27年11月18日（水）
 (2) 場 所 静岡県伊豆市大野1827 日本競輪学校
 (3) 試験科目

①身体検査

業務規程別表第1の「身体検査合格基準」で定める検査項目

②人物考査

口頭試問・適性検査・作文等による考査を行う。

※適性検査については、基礎学力〔国語力、数学力〕の部分を学科試験的要素として取り扱う。

注) なお、試験の実施期日及び場所については、諸般の事情により変更することがある。

7. 合格者の発表及び通知

平成28年1月14日（木）本財団において合格者を発表する。

同日受験者に対して文書により合否を通知する。

8. 入学・卒業の期日

入 学…平成28年5月（予定）

卒 業…平成29年3月（予定）

※但し、特に成績が優秀な生徒については、教育期間を短縮できる早期卒業制度がある。

9. その他

- (1) 次回第114回（女子第7回）生徒の募集は、平成28年7月頃を予定。
 (2) 試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪学校管理課まで（電話0558-79-0111）